

第3回!!

あがたの森ストリートデザインワークショップ

令和7年10月1日(水)・10月13日(月祝) 開催

あがたの森通りをこうしたい!のアイデアをもとに
4つのテーマで再整備計画の内容を具体化しよう!



■第1回ワークショップの振り返り

<ワーク1>アンケートの結果を読む

① アンケート結果に共感したこと

●プラス的な内容 ●マイナス的な内容

分類	「やっぱりそうだよね」と共感したこと
歩道	○歩きやすさ、歩道の幅が広い
	●歩道の傾斜
	●舗装の荒れ、ひび割れ、凹凸、段差、U字溝が滑る、レーンが狭い
自転車	●自転車のマナー悪い
	●自転車の通行しづらい理由に「専用レーン不整備区画」が挙げられていた点
	●自転車の通行しやすさについて、舗装の荒れ、ひび割れ、凹凸、段差、U字溝が滑る、レーンが狭い
	●自転車レーンに車が駐車しているのが困る
	●自転車通行帯が狭い、歩道とのすみ分けが明確でない
道路全般	●信号が多い
沿道店舗	○イオンモール以外の沿道店舗の魅力
	○いろいろなお店がある
	○中高生のイオンモールの利用
	●魅力的な店が少ない
	●面白い建物、お店がない
建物・施設	○美術館、芸術館などが充実している
	○松本の文化的な建物、施設が結集している通りだと思います。
景観・眺望	○王ヶ鼻が見える
	○施設、景観の充実度◎
	○美ヶ原の見通せる景観のすばらしさ、歩道の広さ、歩きやすさには共感しました
鳥のフン害	●あがたの森通りに関わらず鳥の被害
緑化	○まちを緑にすることはよいと考える
休憩施設	●日陰やベンチがない
その他	●中高生アンケートで「わからない」（興味がない？）が多く、通りに対して興味関心がない

② アンケート結果で意外だったこと・新たな気づき

分類	「そうなんだ」と意外だったことや「そうだったの」と新たな気づきだったこと
歩道	歩道が狭い
	歩きやすい、人が少ないからか？
	歩道が広いと感じている人が割と多いこと
	歩道の傾斜、冬に凍結する危険
	段差や障害物のなさ
自転車	自転車の通行に不満が少ない
	中高生のアンケートで自転車の通行のしやすさが区間 A と区間 B で大差がない
道路全般	道路が狭い
	怖い（車スピード、狭い）
	信号が多い、長い
景観・眺望	景色がよいと感じる人もいること
	中高生の魅力のあるところが景色というところ
	松本駅（お城口）からの眺望の魅力があまり書かれていない
	昔から計画が進んでいて、ほぼ終盤に至っているとのこと
鳥のフン害	鳥のフン、そこまで多いと思わなかった
沿道店舗	個性的なお店、新しいお店があるのに、昼間と夜間の通行量の問題に触れられていない
	個性的な店??（魅力的??）
	満足度が低く重要度が高い象限に「⑦イオンモール以外の沿道店舗の魅力」が挙げられていた点
	魅力のある、なしに矛盾点。エリアで細分化して再考？
	魅力的な店、新しい店
	いろいろなお店がある
	学生はイオンモールによく行っているが、学生以外のアンケートはイオンモールが少ない
	空き店舗が多い
緑化	緑を意外と必要と感じていること
その他	ルールが守られていない
	しっかり整備

<ワーク2・3>先進事例を手がかりにどんな通りにしたか考える

通り全体

●歩道関連

- ・歩道と車道をフラットに
- ・歩道と車道を分離
- ・幅員を広く
- ・舗装の色を明るく
- ・賑わいがある（イベント、飲食できる）
- ・おしゃれな舗装デザイン（参考：神戸市サンキタ通り）
- ・井戸水の活用（快適に歩けるように）

●自転車

- ・自転車通行帯の整備
- ・安全性の向上・改善

●車道

- ・車の通行を排除
- ・あがたの森通りを往復する公共交通機関の導入（自動運転、路面電車を彷彿させる）
- ・車利用を減らすための、う回路の設置

●街路樹・並木

- ・ 仙台市定禅寺通りのような並木の緑陰が充実し、暑さがしのげる
- ・ 高木の緑陰
- ・ グリーンインフラアクションプランの実現
- ・ 低木植栽（車の視認性を高める）
- ・ 緑陰の創出には鳥対策が必須

●植栽

- ・花などの色味も欲しい
- ・落葉が無く緑が多い
- ・景観がよい花や木を植えて統一感を持たせる

●休憩施設

- ・緑陰とベンチ（休憩施設）の組み合わせ
- ・地元の素材（木）でベンチをつくる

●景觀

- ・通りの景観の良さ、直線美を重視し発信
- ・山の景観に気づくように歩行者の目線を上げる装飾（ハンギングバスケットなど単発実施でも）
- ・照明を統一

●沿道店舖

- ・神戸市サンキタ通りのように沿道店舗と通りが一体的
- ・飲食店を多く、密集させる
- ・マルシェの復活 学生によるマルシェ

●通りの雰囲気・あり方

- ・休日に目的なく歩きたくなる、居心地が良い
- ・用事はないけどそこに行く
- ・きれいで安全
- ・開放的
- ・歩車分離せず、一体的に使える空間へ
- ・通りの名前を再検討
- ・公園のような通り
- ・店舗、人、自然が融合する通り
- ・統一感のある通り
- ・目指すコンセプトが確立した通り

●再整備に向けた組織

- ・再整備に向け通り全体をまとめる事務局が必要
- ・沿道の住民の協力、自発的に動ける組織が必要

エリア

() の赤字の番号は次ページに掲載している写真番号と対応しています。

<エリア3>

- ・あがたの森への誘いをエリア③から始める、緑の連続（236 千代田区丸の内仲通り）
- ・木のトンネルがよい（236 千代田区丸の内仲通り）

<エリア2・エリア3>

- ・緑に魅力があり、それにより人が集まる。緑が地域経済に貢献している通り（246 仙台市定禅寺通り）
- ・歩行者が快適に歩ける（241 横浜市元町仲通り）

<エリア2>

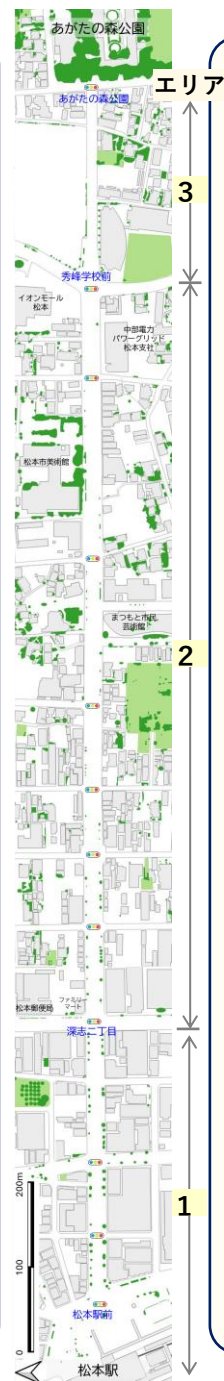
- ・街路樹と共存（236 千代田区丸の内仲通り）
- ・景色を見ながら休める場所、カフェなどがある（236 千代田区丸の内仲通り）
- ・店の仕器を表に出し、店の個性や雰囲気で道に活気を与える（234 神戸市サンキタ通り）
- ・道沿いにテントなどでお店をできるスペースがある（238 松山市花園町通り）
- ・歩行スペースの充実、店舗の個性が出せる（243 福山市本町商店街）
- ・植栽の仕方が良い（243 福山市本町商店街）
- ・ウッドデッキの休憩施設を設置（244 神戸市三宮中央通り）
- ・子どもが安全に遊べる通り、歩き疲れたところでちょっと休める空間がある（247 福井市中央大通り）
- ・劇場から道に芸術があふれるような...時には音楽の演奏で地域の方や観光客と一緒に楽しめる

<エリア2・エリア1>

- ・沿道テラス営業ができる（**234** 神戸市サンキタ通り）
- ・ウッドデッキ、休憩施設がある（**244** 神戸市三宮中央通り）
- ・道路幅員＋歩道に余裕＋並木（木陰）でも余裕のある広さ（**246** 仙台市定禅寺通り）
- ・活気ある街並みづくり（**246** 仙台市定禅寺通り）

<エリア1>

- ・ 広々、フラットで通行しやすい通り（**233** 奈良市三条通り）
- ・ テラス営業のカフェ（屋台）がある（**234** 神戸市サンキタ通り）
- ・ 道沿いに木があって、その中に椅子がある（**236** 千代田区丸の内仲通り）
- ・ 石畳整備（**242** 長野市中央通り）
- ・ 昔のマルシェを復活させたい（**246** 仙台市定禅寺通り）
- ・ 両側2歩道と分離帯の歩道でのすみ分け、夏場の居心地のよさ（**246** 仙台市定禅寺通り）





233 奈良市・三条通り



234 神戸市・サンキタ通り



235 松山市・ローブウェイ通り



236 千代田区・丸の内仲通り



237 大田区・さがさ川通り



238 松山市・花園町通り



239 神戸市・葺合南54号線



240 横浜市・馬車道通り



241 横浜市・元町仲通り



242 長野市・中央通り（新田町交差点以北）



243 福岡市・本町商店街（とおり町ストリートガーデン）



244 神戸市・三宮中央通り（パークレット）



245 横浜市・日本大通り



246 仙台市・定禅寺通り



247 福井市・中央大通り、
県庁線ほか（ふくみち）

通り全体

- ・あがたの森から松本駅まで一直線に見通せるロケーション。
- ・駅前からまっすぐ伸びる道の先のあがたの森へ行ってみたい、歩いてみたい。
→ワクワク感
- ・片側2車線の目抜き通り(駅からあがたの森まで一直線の大通り)
- ・駅から開けた感じは魅力。「松本の玄関口」として県外に対して誇れる通りになる可能性はある。(気候(夏のさわやか)景観)
- ・すごく真っ直ぐでわかりやすい。 ・道路から美ヶ原やアルプスが望める。
- ・アイストップにあがたの森公園、その先の美ヶ原の山並みが見える。

- ・スタイリッシュな美術館、芸術館が通り沿いにあること。
- ・文化施設が集まっている。
- ・文化施設が多くて良い。

- ・若者(高校生)が歩いているところ。
- ・多世代の通行人がいること(商業も同様に)。
- ・(あがたの森周辺に学校が集積している関係で)小・中・高校生が通学で大勢通行する→子どもたちの関わり代をつくれたら。

- ・通りを全体的に見たときに緑が多いところ。・歩道、緑量は整えられている。
- ・駅から国府町交差点まではアジサイなど花が多く華やか。
- ・花を植えてある所もあるが、やり方によっては統一感を持たせられる。
- ・樹木が手入れされている。
- ・あがたの森へ誘導する沿道の緑がある（秀峰学校付近）。
- ・深志2丁目マンションの花飾りは季節を問わず参考になる。

- ・興味を引く店がいくつかある。
- ・気になるお店もある。
- ・カフェが多い。

- ・歩道に幅があり歩きやすい。
- ・石張りの舗装が良い雰囲気
- ・歩道がある程度広いので安全で歩きやすい。又お店の前をオープンスペースとして利用できる可能性あり。

- ・(松本市街で唯一では)シンバルストリート(松本市街の顔)にしがいのあるスペック。
- ・整備されていてきれい。

- ・ 駅からあがたの森通りまでのまちなみに変化があること。
- ・ 東西軸なので南側はビルが密集していれば日陰になること。
- ・ 昭和時の趣のある建物が残っている。
- ・ ポケットパーク等少し道をそれると出てくるのがおもしろい（花時計公園等）。

特定の場所

●美術館、芸術館、イオン、あがたの森公園 目的地となる施設、場所が点在していること。

●芸術施設の交差点以東は、文化施設(公共施設)が集積している。

→芸術館、美術館、あがたの森文化会館(図書館・重文)

→かつこれらが「緑」をある程度備えている。→トップガーデン、中庭、公園

- ・イオンモールの敷地が広いので一緒に工夫ができる可能性あり(オープンスペースとして)。

- ・美術館があること。
- ・美術館は定期的に有名な特別展を開催しているのでおもしろい。
- ・雪かきが行われているところ(特に美術館周辺)。

➤ 美術館やココスの前の植栽は憩いの場としてつい足を止めたくなる。

- ・芸術館があること。

- ・ Akarie、葉日などのおしゃれなお店が増えた。
- ・ 店先など緑と花をきれいに植栽されている場所は、やはり目が行くし楽しませて
もらえている。
- ・ 景観を大切にした店舗が多く存在している。

- ・国府町の交差点あたりにあじさいが咲いている。
- ・歩道が石畳になっている。

- ・ライブハウスや他にも楽器屋などあって、音楽が身近。



通り全体

●緑陰・日陰の不足

- ・日陰が少ない(木も剪定されて影ができていない)。緑を増やすにも幅がとれない。
- ・北側の歩道が暑い。日射を遮るものがない。
- ・緑陰になりきれない植栽帯。大きすぎたり細長かったりする。
- ・シンボリストリート(松本市街の顔)にしがいのあるスペックなのに緑陰の少なさがもったいない。

●街路樹・植栽

- ・建物と樹木の景観バランスがとれていない。統一感がない。低木でも良いのでは？
- ・街路樹が老化していたり弱ったりしているものもある。樹形の統一感。
- ・あがたの森に近づくにつれ緑は多いが花が少ない印象。夏も暑いし管理(水やり)がたいへでかつ誰が行うのかという問題もあるが、花いっぱいの地という松本市なので春や秋など季節を限定してでももう少し花を飾れないか。

●休憩施設の不足

- ・屋根のかかった足休めの場所がない。
- ・座って休める場所が少ない。
- ・ベンチが少ない、ほしい。
- ・日陰やベンチなど休める場所が少ない。

●自転車

- ・自転車の通行帯の整備が必要。特に道路交通法が変わり、自転車の取り締まりが強化されたのに対応するため。
- ・自転車が歩道側へ易々として入ってしまう。
- ・駐輪場の不足。
- ・自転車が危ない(歩道を走る、専用道路の右側通行、信号無視(赤でも左折する))

●魅力ある施設、空間の不足

- ・立ち止まってみたいと思える場所が少ない、スペースがない。
- ・学生が放課後寄って帰りたいところがイオン以外あまりない(Mウィングのような勉強するスペースとか)。美術館に少しはある。
- ・ショップなど人の見える場所、店舗、建物が少ないのは残念。

●歩道

- ・平らで巾広い歩道があっても良い。
- ・学校が多いので子供達への安全確保ができるような歩道づくり。
- ・広さ的にきびしそうだけど、マルシェとかできると楽しそう。
- ・歩道床に「松本城まで〇Km、あがたの森まで〇Km」と表示。

●統一感

- ・直線的な道路なので統一感をもって整備すると魅力的な空間となる。街灯など。
- ・統一感がない。ベンチや花で松本らしさを演出できたらと思う。

●渋滞

- ・土日の渋滞がひどい。
- ・駅(線路)で通りが止まっている。渋滞。

●鳥害

- ・ムクドリ、カラスの害がある。

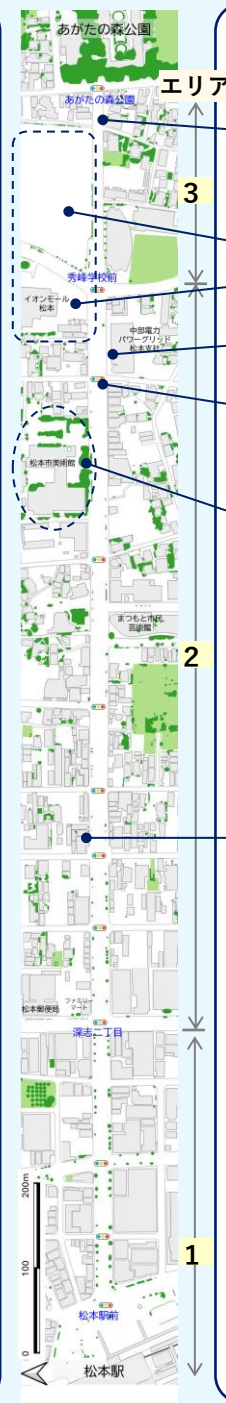
●空き店舗

- ・松本のメインストリートに空き店舗があること。

●通り全般

- ・この通りにしかない特色を見出しにくい。
- ・街の活力が見えにくい。
- ・「歩いてみたい」につながる何かが足りない。

特定の場所



- ・バス停に木陰がない。

- ・イオンモールのあがたの森前の駐車場が殺風景。
- ・イオンモールのスペース、あまり使っていないから、もっと活発だと楽しそう。

- ・中部電力の前庭の木々が切られて植栽マスが閉じられている。

- ・勤労者福祉センター入口から北へ入る交差点は常に混んでいて対向車もいるので、進行は互いに譲り合いながら交互通行のようになっている。宮村町から北へ向かう交差点は一方通行なので、それほどではないが待ち時間が長い。

- ・市民芸術館や美術館の前がもう少しオープンスペースとして歩く人達に開放された方が良い(ベンチや日よけを設置するなど)。

- ・(芸術館西の交差点以東)→エリア2東側～エリア3グランドフロアを店舗活用しづらい建物が多い。→旧NHK、東電、中電など

- ・日陰がない。

- ・ゲリラ豪雨時に深志2丁目から松本駅までの区間が浸水の恐れあり。→要透水性舗装

- ・南側と北側で特性分けがなされず並木通りがつくられること。→南側のビルの陰になり緑陰はそこまで求められていない。一方で北側はより多くの緑陰が必要。

- ・植栽を管理するにはどうしたらいいの？
- 個店任せは負担。専門の役職人・職場が必要。市民ボランティアを募る・巻き込む。

<ワーク2> あがたの森通りで実現したいことの具体化（各グループのまとめ）

A班

■イオンモールの駐車場にたまり場を作りたい【エリア3】→たまり

→屋根ありのベンチがほしい

■緑化されたバス停をつくりたい【全体】→緑

→緑のトンネルのある通り

■透水性のある舗装にしたい【全体】→道

→デザイン性のある舗装、お城の雰囲気に合わせて

■信号に少し目隠しをして車のスピードを落としてもらいたい

【勤労者福祉センター入口、宮村町交差点】→道

→南北方向から進入する自動車に対する安全策

■北側に高木による緑道、南側に低木によるたまり場【全体】→緑

→樹木は育て甲斐のある地元の特産物

（ブドウ、スイカ、プルーン、ソバ、ポポー）

B班

■テーマ【全体】→芸術・文化

→音楽・芸術・文学の個性を出す、香りづけ
街を商品化（テーマパーク）

■緑【全体】→緑

→統一感、歩いて楽しい・ワクワク、休憩ポイント、維持のしやすさ

■美術館【エリア2】→たまり

→オープンに、草間ワールド

■イベント・マルシェ【全体・エリア3】→たまり

→イオンモールと連携、店舗前のオープンカフェ（しゅみ）

■道・自転車【全体・エリア1】道

→自転車専用道路（全体的に）歩道の傾斜（車いすにも優しい）

C班

■自転車道路の整備【全体】→道

→フラットで誰もが安全に通行できる、誘導し危険運転を減らす

■まちなかアクセント（屋根）【エリア1・エリア2美術館前まで】→たまり

→現在の街灯に合う、屋根（パラソル）付きの休憩施設で日陰の提供とイベント時にも活用

■境界の居場所【全体】→たまり

→駐車場等との境界、道路との境界にオブジェ、ベンチ等のファニチャーの導入や植栽による緑化を考える

■あがたの森への誘い【全体】

→お城口から見えるあがたの森と美ヶ原の景観 →緑

あがたの森へ誘う沿道植栽 →緑

交通手段の確保（直通バス、バス専用道路） →道

あがたの森の更なる魅力発信 →芸術・文化

D班

■憩いスポットをつくろう！【全体】→たまり

→水を感じる（井戸、給水スポット、共通デザイン）
パークレット+緑・花

■グランドレベルを盛り上げる【全体】

→沿道に店が開かれている →たまり

部分的にガーデン植栽 →緑

空家・空地を活用 →たまり

子どもたちと一緒に維持管理 →緑

■あがたの森に向けて緑・花をデザインする【全体】→緑

→あがたの森へ緑・花の高さを上げる 花⇒中木⇒高木 →緑

通りをつうじた樹木や花のデザイン →緑

照明や案内サインで統一的な空間づくり →芸術・文化

水を活かした効率的な維持管理 →緑

※あがたの森通りで実現したいことの整理（第2回ワークショップのワーク2の結果に基づくテーマ設定）

●イオンモールの駐車場にたまり場を作りたい【エリア3】

→屋根ありのベンチがほしい

●美術館【エリア2】

→オープンに、草間ワールド

●イベント・マルシェ【全体・エリア3】

→イオンモールと連携、店舗前のオープンカフェ（しくみ）

●まちなかアクセント（屋根）【エリア1・エリア2 美術館前まで】

→現在の街灯に合う、屋根（パラソル）付きの休憩施設で日陰の提供とイベント時にも活用

●境界の居場所【全体】

→駐車場等との境界、道路との境界にオブジェ、ベンチ等のファニチャーの導入や植栽による緑化を考える

●憩いスポットをつくろう！【全体】

→水を感じる（井戸、給水スポット、共通デザイン）
パークレット＋緑・花

●グランドレベルを盛り上げる【全体】

→沿道に店が開かれている
空家・空地を活用

沿道の居場所（たまり場）のデザイン

●透水性のある舗装にしたい【全体】

→デザイン性のある舗装、お城の雰囲気に合わせて

●信号に少し目隠しをして車のスピードを落としてもらいたい【勤労者福祉センター入口、宮村町交差点】

→南北方向から進入する自動車に対する安全策

●道・自転車【全体・エリア1】

→自転車専用道路（全体的に）歩道の傾斜（車いすにも優しい）

●自転車道路の整備【全体】

→フラットで誰もが安全に通行できる、誘導し危険運転を減らす
・交通手段の確保（直通バス、バス専用道路）

安全で快適な通りのデザイン

●緑化されたバス停をつくりたい【全体】

→緑のトンネルのある通り

●北側に高木による緑道、南側に低木によるたまり場【全体】

→樹木は育て甲斐のある地元の特産物
（ブドウ、スイカ、プルーン、ソバ、ポポー）

●緑【全体】

→統一感、歩いて楽しい・ワクワク、休憩ポイント、維持のしくみ

●あがたの森への誘い【全体】

→お城口からみえるあがたの森と美ヶ原の景観
あがたの森へ誘う沿道植栽、

●グランドレベルを盛り上げる【全体】

→部分的にガーデン植栽
子どもたちと一緒に維持管理

●あがたの森に向けて緑・花をデザインする【全体】

→あがたの森へ緑・花の高さを上げる 花⇒中木⇒高木
通りをつうじた樹木や花のデザイン
水を活かした効率的な維持管理

人と場をつなぐ水と緑の関わりのデザイン

●テーマ【全体】

・音楽・芸術・文学の個性を出す、香りづけ
街を商品化（テーマパーク）

・照明や案内サインで統一的な空間づくり
・あがたの森の更なる魅力発信

芸術・文化を感じる通りのデザイン

■第3回ワークショップについて

<タイムスケジュール>

※10月1日、13日ともに同じタイムスケジュールです。

	【テーマ1】 沿道の居場所 (たまり場) の デザイン	【テーマ2】 安全で快適な 通りのデザイン	【テーマ3】 人と場をつなぐ 水と緑の関わりの デザイン	【テーマ4】 芸術文化を感じる 通りのデザイン
前回までの振り返り	11：00～11：05 (5分)	13：30～13：35 (5分)	14：30～14：35 (5分)	15：30～15：35 (5分)
【STEP 1】 各テーマについて 取組のアイデアを考えよう	11：05～11：15 (10分)	13：35～13：45 (10分)	14：35～14：45 (10分)	15：35～15：45 (10分)
【STEP 2】 実現したい取組内容を 整理しよう	11：15～11：40 (25分)	13：45～14：10 (25分)	14：45～15：10 (25分)	15：45～16：10 (25分)
まとめ・終了	11：40～11：45 (5分)	14：10～14：15 (5分)	15：10～15：15 (5分)	16：10～16：15 (5分)

■本日のワークの進め方 ～再整備計画策定に向けての検討～

【STEP 1】 テーマについて取組アイデアを考えよう （約10分）

前回のワークショップでの実現したいことを整理し見出されたテーマに沿って、取組アイデアを考えます。

これまでに意見で出されている、実現したい場所（シーン）の写真等を「参考資料集」に整理しました。「参考資料集」を参照しながら、あがたの森通りで実現したいことに対し、

（1）どこで （2）どんなことをしたい・何をつくりたい （3）実現する際の課題・必要なこと

について、取り組みのアイデアを「STEP1 あがたの森通りで実現したいこと取組アイデア整理シート」を使って書き出し、整理していきます。

（1）どこで

参考資料集の中にご自身のアイデアと一致する場所があれば選び、番号をSTEP1のシートに記入してください。参考資料集に掲載していない場所の場合は、具体的な場所をご記入ください。

（2）どんなことをしたい・何をつくりたい

（1）の場所で、どんなことをしたいか、何を作りたいかなど、取り組みアイデアを黄色の付せんに書き出します。実現できるように、できるだけ具体的に書き出してください。

1つの付せんには、1つの取組アイデアを記入します。また、付せんには、「どこで」を一致させるために（1）で書いた番号も記入してください。



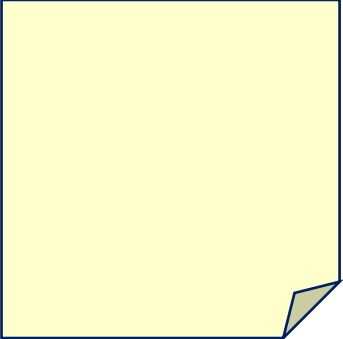
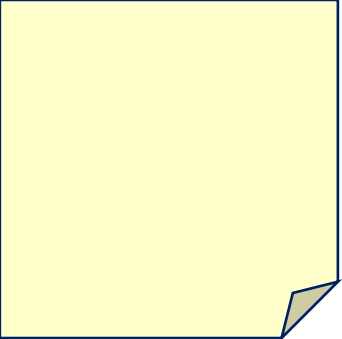
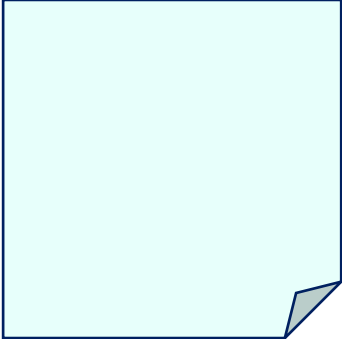
（3）実現する際の課題・必要なこと

（2）を実現する際に、クリアしなければならない課題や、調整等が必要なことを水色の付せんに書き出します。付せんには、「どこで」を一致させるために（1）で書いた番号も記入してください。

【STEP 1 シート】 A3横両面（個人での対応）

第3回あがたの森ストリートデザインワークショップ

STEP 1 あがたの森通りで実現したいことの取組アイデア整理シート

(1)どこで <small>参考資料集の番号もしくは 具体的な場所を直接記入</small>	(2)どんなことをしたい・何をつくりたい <small>※できるだけ具体的に書き出してください</small> 	(3)実現に向けた課題・必要なこと <small>※できるだけ具体的に書き出してください</small> 
	 	

【氏名】_____

【開催日】：10/1・10/13 【テーマ】 1・2・3・4

【STEP 2】 実現したい取り組みを整理しよう （約25分）

STEP1シートを使って整理した、実現したいことの(1)～(3)をひとりずつ発表・共有し、STEP2シートを使ってグループ内で意見を整理します。

■共有

STEP2シートは中央にあがたの森通りのマップを示しています。

・マップの上側には、特定の位置で実現したいことについて、取り組みアイデアを書いた黄色付せんと、実現に向けた課題・必要なことを書いた水色付せんを貼りながら整理していきます。

実現したい位置は番号シールを使って中央のマップ上に示してください。

・マップの下側には、通り全体で実現したいことについて、取り組みアイデアを書いた黄色付せんと、実現に向けた課題・必要なことを書いた水色付せんを貼りながら整理していきます。

■整理

○全員の意見が出揃うと、テーマに対して実現したい場所とその具体的な取組内容、実現に向けた課題・必要なことがSTEP2シートに整理されます。

再整備計画で取り組む内容としてどうかを確認してみて、こうするともっと良さそうといった意見があれば、黄色もしくは水色の付せんを使って追加します。

【STEP2シート】A0横（グループ対応）テーマ1の例

STEP2シート 「沿道の居場所（たまり場）のデザイン」

班 10/1・10/13

